

平成 29 年度

泉南市水道事業会計決算審査意見書

泉南市監査委員

泉南監報告第14号
平成30年8月14日

泉南市長 竹中 勇人 様

泉南市監査委員 市橋 直子
泉南市監査委員 竹田 光良

平成29年度泉南市水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成29年度泉南市水道事業会計決算及び附属書類に
対する意見を、同条第5項により決定したので提出します。

目 次

第1 審査の概要

1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1

第2 審査の結果

1	業務概要について	2
2	収益的収支について	3
3	資本的収支について	7
4	財政状況について	9
5	資金の運用状況について	1 2
6	その他の事項について	1 3
7	むすび	1 4

決算審査資料	1 5
--------	-----

(注) 比率(%)は、小数点第2位を四捨五入した。そのため合計と内訳が一致しない場合がある。

平成29年度泉南市水道事業会計決算審査意見

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成29年度泉南市水道事業会計決算

2 審査の期間

平成30年6月15日から8月6日まで

3 審査の方法

審査は、本事業の運営が地方公営企業法第3条に規定する経営の基本原則の趣旨に従ってされているかどうかについて、特に意を用い、決算及び事業報告書ほか附属書類が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか否か、会計処理は、同法及びその他関係法令の定めるところにより正しく行われているか否かを確認した。また計数については、関係諸帳簿及び証拠書類と照合するとともに、関係職員からも内容について聴取した。

第2 審査の結果

審査に付された決算及び附属書類は地方公営企業法及び関係法令に基づいて作成され、計数については関係諸帳簿・証書類と符合し、本年度の経営成績及び本年度末の財政状態が適正に表示されていることを認めた。

1 業務概要について

(1) 給配水状況について

本年度末の給水戸数は25,266戸、給水人口は62,191人で、前年度に比べ給水戸数では36戸(0.1%)増加し、給水人口では548人(0.9%)減少している。また普及率については99.4%となっている。年間総配水量は7,313,920^mで前年度に比べ121,310^m(1.6%)減少し、有収水量についても6,674,768^mで前年度より58,873^m(0.9%)減少し、有収率は、91.3%で前年度に比べ0.7ポイント増加している。

当年度中の一日最大配水量は22,310^mで、前年度に比べ510^m(2.2%)減少している。また、一日平均配水量は20,038^mで前年度に比べ332^m(1.6%)の減少となっている。自己水は0^mで前年度より2,320^m(皆減)減少し、大阪広域水道企業団水は7,313,920^mで前年度より18,990^m(1.6%)減少している。従って、大阪広域水道企業団水への依存度は100%となっている。

(2) 建設改良事業について

本年度は配水場の整備事業および配水管改良整備事業等資本的支出224,240,172円が施行され、将来にわたる生活用水の安定的な供給確保に努められていた。(注)金額は消費税込

管種別配水管布設状況(口径75mm以上)

区 分	平成29年度		平成28年度		差引増減(m)	増減比
	延長(m)	構成比	延長(m)	構成比		
鋼 管	2,777.25	1.1%	2,777.25	1.1%	0.00	0.0%
鑄 鉄 管	191,680.84	76.0%	191,563.44	76.2%	117.40	0.1%
ビ ニ ール 管	47,221.00	18.7%	47,593.60	18.9%	-372.60	-0.8%
ポ リ エ チ レ ン 管	10,490.86	4.2%	9,491.56	3.8%	999.30	10.5%
計	252,169.95	100.0%	251,425.85	100.0%	744.10	0.3%

施設の利用状況

区 分	平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	数 値	増減比	数 値	増減比	数 値	増減比
施設能力(1日配水能力)(A)	38,550 m ³	0.0%	38,550 m ³	16.1%	33,190 m ³	0.0%
1日最大配水量(B)	22,310 m ³	-2.2%	22,820 m ³	-0.4%	22,901 m ³	-1.9%
1日平均配水量(C)	20,038 m ³	-1.6%	20,370 m ³	-1.1%	20,594 m ³	0.0%
施設利用率(C/A)	52.0 %	(-0.8)	52.8 %	(-9.2)	62.0 %	(-0.1)
最大稼働率(B/A)	57.9 %	(-1.3)	59.2 %	(-9.8)	69.0 %	(-1.4)
負 荷 率 (C/B)	89.8 %	(0.5)	89.3 %	(-0.6)	89.9 %	(1.7)

* 負荷率... 年間を通じて最も多く配水した特定日の配水量に対する年間平均配水量の割合を示すものである。
この比率が100%に近づくほど施設の稼働状態がよいこととなる。

2 収益的収支について

当年度における収益的収支の決算額及び損益計算書の金額は次のとおりである。(単位:円)

区 分	決 算 額	損益計算書額
収 益 的 収 入	1,738,275,537	1,627,484,591
収 益 的 支 出	1,529,773,487	1,432,707,862
収 支 差 引 額	208,502,050	194,776,729

上記決算額の収支差引額は、208,502,050円の利益となり前年度の利益264,239,835円よりも55,737,785円利益減となった。

(注)決算報告書における収益的収支は、消費税込みの金額で作表され、損益計算書は消費税抜きの金額で作表されるので両者異なる収支となっている。公営企業であり、かつ前年対比の必要もあるので、以下主として損益計算書の数値に基づき述べる。

(1) 収益的収入について

収益的収入の内訳は、次表に示すとおりであって、前年度と比較すると営業収益は15,821,847円(1.2%)、営業外収益においては4,126,016円(1.5%)、特別利益は26,533,438円(80.2%)の減収となっており、事業収入全体では前年度に比べ合計46,481,301円(2.8%)の減収となっている。

増収となった主なものは、営業外収益の分担金9,773,298円(56.3%)である。一方減収となった主なものは、営業収益の給水収益16,368,812円(1.2%)、特別利益の過年度損益修正益18,822,394円(80.4%)である。

収益的収入内訳表

(単位:円)

区 分	平成29年度		平成28年度		差引増減(-)額	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
営 業 収 益	1,357,248,069	83.4%	1,373,069,916	82.0%	-15,821,847	-1.2%
給 水 収 益	1,328,047,539	81.6%	1,344,416,351	80.3%	-16,368,812	-1.2%
簡 易 水 道 収 益	0	0.0%	185,214	0.0%	-185,214	皆減
そ の 他 営 業 収 益	29,200,530	1.8%	28,468,351	1.7%	732,179	2.6%
営 業 外 収 益	263,693,729	16.2%	267,819,745	16.0%	-4,126,016	-1.5%
分 担 金	27,140,596	1.7%	17,367,298	1.0%	9,773,298	56.3%
受 取 利 息	12,005	0.0%	21,062	0.0%	-9,057	-43.0%
受 託 工 事 収 益	15,445,000	0.9%	13,546,400	0.8%	1,898,600	14.0%
他 会 計 補 助 金	3,673,012	0.2%	3,919,660	0.2%	-246,648	-6.3%
使 用 料	391,899	0.0%	478,807	0.0%	-86,908	-18.2%
手 数 料	54,000	0.0%	75,006	0.0%	-21,006	-28.0%
長 期 前 受 金 戻 入	216,609,897	13.3%	229,055,738	13.7%	-12,445,841	-5.4%
雑 収 益	367,320	0.0%	3,355,774	0.2%	-2,988,454	-89.1%
特 別 利 益	6,542,793	0.4%	33,076,231	2.0%	-26,533,438	-80.2%
過 年 度 損 益 修 正 益	4,575,873	0.3%	23,398,267	1.4%	-18,822,394	-80.4%
そ の 他 特 別 利 益	1,966,920	0.1%	9,677,964	0.6%	-7,711,044	-79.7%
計	1,627,484,591	100.0%	1,673,965,892	100.0%	-46,481,301	-2.8%

(2) 収益的支出について

収益的支出の内訳は次表に示すとおりで、前年度と比較すると、営業費用12,337,937円(0.9%)の増額、営業外費用1,186,292円(1.5%)の減額で、総額1,432,707,862円の支出となっており、これは前年度に比べると11,151,645円(0.8%)の増額である。

増額となった主なものは、営業費用のその他21,846,120円(12.4%)である。一方、減額となった主なものは、営業費用の受水費8,971,500円(1.6%)、営業外費用の支払利息4,628,618円(7.0%)である。

収益的支出内訳表

(単位：円)

区 分	平成29年度		平成28年度		差引増減(－)額	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
営 業 費 用	1,356,698,475	94.7%	1,344,360,538	94.6%	12,337,937	0.9%
人 件 費	113,793,431	7.9%	115,321,739	8.1%	-1,528,308	-1.3%
動 力 費	41,555,051	2.9%	38,984,338	2.7%	2,570,713	6.6%
薬 品 費	687,470	0.0%	734,892	0.1%	-47,422	-6.5%
修繕費(修繕工事費含む)	35,835,933	2.5%	35,190,045	2.5%	645,888	1.8%
受 水 費	548,496,750	38.3%	557,468,250	39.2%	-8,971,500	-1.6%
減 価 償 却 費	417,605,252	29.1%	419,782,806	29.5%	-2,177,554	-0.5%
そ の 他	198,724,588	13.9%	176,878,468	12.4%	21,846,120	12.4%
営 業 外 費 用	76,009,387	5.3%	77,195,679	5.4%	-1,186,292	-1.5%
支 払 利 息	61,049,934	4.3%	65,678,552	4.6%	-4,628,618	-7.0%
受 託 工 事 費	14,041,000	1.0%	11,480,000	0.8%	2,561,000	22.3%
雑 支 出	918,453	0.1%	37,127	0.0%	881,326	2373.8%
計	1,432,707,862	100.0%	1,421,556,217	100.0%	11,151,645	0.8%

(3)費用分析について

給水収益に対する主要費用の占める割合は次表のとおりであり、前年度に比べ動力費と減価償却費が0.2ポイント増加し、受水費が0.2ポイント、支払利息が0.3ポイント低下している。
その結果、主要費用の対給水収益の割合は89.0%で、前年度と同様となっている。

給水収益に対する主要費用

(単位：円)

区 分		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
		金 額	割合	金 額	割合	金 額	割合
給 水 収 益		1,328,047,539	—	1,344,601,565	—	1,345,117,446	—
主 要 費 用	人 件 費	(158,252,870)	(11.9%)	(168,362,070)	(12.5%)	(172,847,165)	(12.8%)
	動 力 費	113,793,431	8.6%	115,321,739	8.6%	120,683,312	9.0%
	受 水 費	41,555,051	3.1%	38,984,338	2.9%	43,440,052	3.2%
	減 価 償 却 費	548,496,750	41.3%	557,468,250	41.5%	565,032,000	42.0%
	支 払 利 息	417,605,252	31.4%	419,782,806	31.2%	423,558,927	31.5%
	計	61,049,934	4.6%	65,678,552	4.9%	70,122,994	5.2%
		(1,226,959,857)	(92.4%)	(1,250,276,016)	(93.0%)	(1,275,001,138)	(94.8%)
		1,182,500,418	89.0%	1,197,235,685	89.0%	1,222,837,285	90.9%

注：()書きは資本的支出の人件費を含めた費用

(4) 原価分析について

経営成績が適正かつ合理的であるかどうかは、原価が料金に見合う適正な水準かどうかであり、これを次の給水原価と供給単価の比較表(表1・表2)で検討する。

当年度の給水原価は1^m当たり180円8銭となり、前年度に比べ4円70銭(2.7%)増加しているが、この主要因は、減価償却費が1円79銭(6.3%)、その他が3円64銭増加したことにある。一方、供給単価は、1^m当たり198円97銭で前年度に比べ71銭(0.4%)減少した。その結果、料金単価差は18円89銭の黒字となった。

給水原価及び供給単価表(表1)

区 分	平成29年度	平成28年度	差引増減(－)額	増減比
有 収 水 量 (A)	6,674,768 m ³	6,733,641 m ³	-58,873 m ³	-0.9%
総費用(特別損失を除く)(B)	1,216,052,965 円	1,192,500,479 円	23,552,486 円	2.0%
受 託 工 事 費 等 (C)	14,086,000 円	11,570,000 円	2,516,000 円	21.7%
差 引 (B)－(C)＝(D)	1,201,966,965 円	1,180,930,479 円	21,036,486 円	1.8%
給 水 原 価 (D)÷(A)＝(E)	180円08銭	175円38銭	4円70銭	2.7%
給水収益(簡易水道収益を含む)(F)	1,328,047,539 円	1,344,601,565 円	-16,554,026 円	-1.2%
供 給 単 価 (F)÷(A)＝(G)	198円97銭	199円68銭	-0円71銭	-0.4%
料 金 単 価 差 (G)－(E)	18円89銭	24円30銭	-5円41銭	-22.3%

1立方メートル当りの給水原価の推移(表2)

区 分		平成29年度	構成比	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	
1 m ³ 当 り の 給 水 原 価	資 本 費	減 価 償 却 費	30円11銭	16.7%	28円32銭	16.2%	30円35銭	17.2%
		支 払 利 息	9円15銭	5.1%	9円75銭	5.6%	10円41銭	5.9%
	人 件 費	17円05銭	9.5%	17円13銭	9.7%	17円92銭	10.2%	
	動 力 費	6円23銭	3.5%	5円79銭	3.3%	6円45銭	3.7%	
	薬 品 費	0円10銭	0.1%	0円11銭	0.1%	0円12銭	0.1%	
	修 繕 費	5円37銭	3.0%	5円23銭	3.0%	4円61銭	2.6%	
	受 水 費	82円17銭	45.6%	82円79銭	47.2%	83円88銭	47.5%	
	そ の 他	29円90銭	16.6%	26円26銭	14.9%	22円75銭	12.8%	
	計	180円08銭	100.0%	175円38銭	100.0%	176円49銭	100.0%	

3 資本的収支について

当年度における資本的収支の決算額は次のとおりである。

(単位：円)

区 分	決 算 額 (消費税込)	決 算 額 (消費税抜)
資 本 的 収 入	117,020,637	116,970,786
資 本 的 支 出	424,108,185	410,830,985
収 支 差 引 額	-307,087,548	-293,860,199

上記収支差引額の不足額307,087,548円については、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額13,227,349円、過年度分損益勘定留保資金293,860,199円で補填した。

次に消費税抜き資本的収入の内訳は次表のとおりで、企業債収入が67,800,000円(280.2%)増加し、拡張整備負担金が26,879,640円(皆減)が主に減少している。前年度に比べると全体で22,256,128円(23.5%)の増加となっている。

資 本 的 収 入 内 訳 表

(単位：円)

区 分	平成29年度		平成28年度		差引増減(－)額	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
企 業 債	92,000,000	78.7%	24,200,000	25.6%	67,800,000	280.2%
負 担 金	22,194,149	19.0%	56,404,331	59.6%	-34,210,182	-60.7%
負 内 工 事 負 担 金	623,149	0.5%	820,371	0.9%	-197,222	-24.0%
担 金 訳 拡 張 整 備 負 担 金	0	0.0%	26,879,640	28.4%	-26,879,640	皆減
受 託 工 事 負 担 金	21,571,000	18.4%	28,704,320	30.3%	-7,133,320	-24.9%
出 資 金	2,776,637	2.4%	2,263,327	2.4%	513,310	22.7%
補 助 金	0	0.0%	11,847,000	12.5%	-11,847,000	皆減
計	116,970,786	100.0%	94,714,658	100.0%	22,256,128	23.5%

資本的支出の内訳は(表1)及び(表2)で示すとおりであって、配水管改良工事費、配水場整備費等の建設改良費210,962,972円及び企業債償還金199,868,013円で、総額では410,830,985円の支出となっている。

資本的支出内訳表(表1)

(単位:円)

区 分	平成29年度		平成28年度		差引増減(一)額	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
建設改良費	210,962,972	51.4%	256,974,782	58.0%	-46,011,810	-17.9%
企業債償還金	199,868,013	48.6%	185,871,612	42.0%	13,996,401	7.5%
計	410,830,985	100.0%	442,846,394	100.0%	-32,015,409	-7.2%

(注)消費税抜き金額で示す

建設改良費内訳表(表2)

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	前 年 度 繰 越 分 額 決 算 額	決 算 合 計 額	翌年度繰越額			不 用 額
					第26条による 繰 越 額	継続費 繰 越 額	合 計	
事務費(人件費)	44,879,000	44,422,790	0	44,422,790	0	0	0	456,210
事務費(その他)	1,910,000	1,391,674	0	1,391,674	0	0	0	518,326
配水管布設工事費	5,000,000	0	0	0	0	0	0	5,000,000
配水場整備費	25,000,000	14,830,560	0	14,830,560	0	0	0	10,169,440
配水管改良工事費	245,100,000	162,775,440	0	162,775,440	0	0	0	82,324,560
その他工事費等	3,796,000	819,708	0	819,708	0	0	0	2,976,292
計	325,685,000	224,240,172	0	224,240,172	0	0	0	101,444,828

(注)消費税込み金額で示す

4 財政状況について

本年度末の貸借対照表における、資産・負債及び資本の状況は次表のとおりである。

資産・負債・資本内訳表

(単位：円)

区 分		平成29年度		平成28年度		差引増減(-)額	増減比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
資産	固定資産	10,607,877,613	85.4%	10,860,979,193	87.0%	-253,101,580	-2.3%
	流動資産	1,806,862,622	14.6%	1,630,024,358	13.0%	176,838,264	10.8%
合 計		12,414,740,235	100.0%	12,491,003,551	100.0%	-76,263,316	-0.6%
負債	固定負債	3,071,910,190	24.7%	3,195,054,221	25.6%	-123,144,031	-3.9%
	流動負債	515,955,359	4.2%	472,212,262	3.8%	43,743,097	9.3%
	繰延収益	4,640,280,777	37.4%	4,834,696,525	38.7%	-194,415,748	-4.0%
	計	8,228,146,326	66.3%	8,501,963,008	68.1%	-273,816,682	-3.2%
資本	資本金	3,238,707,636	26.1%	3,235,930,999	25.9%	2,776,637	0.1%
	剰余金	947,886,273	7.6%	753,109,544	6.0%	194,776,729	25.9%
	計	4,186,593,909	33.7%	3,989,040,543	31.9%	197,553,366	5.0%
負債・資本合計		12,414,740,235	100.0%	12,491,003,551	100.0%	-76,263,316	-0.6%

(1) 資産

本年度の資産総額は12,414,740,235円で、この内訳は、固定資産10,607,877,613円(構成比85.4%)、流動資産1,806,862,622円(構成比14.6%)となっており、前年度に比べ固定資産が253,101,580円(2.3%)減少し、流動資産が176,838,264円(10.8%)増加している。資産全体では76,263,316円(0.6%)の減少となっている。

有形固定資産(取得価格)の年度末現在高は20,591,264,606円で、前年度に比べ155,979,412円(0.8%)の増加となっている。本年度中に増加した主なものは構築物150,655,813円であり、減少した主なものは建設仮勘定729,000円である。

一方、減価償却累計額は9,983,894,846円で、前年度に比べ409,080,992円(4.3%)の増加となっている。その結果、有形固定資産の年度末償却未済額は10,607,369,760円で、前年度と比較して253,101,580円(2.3%)の減少となっている。

また、流動資産については、1,806,862,622円で、前年度に比べ176,838,264円(10.8%)の増加となっている。

資 産 内 訳 表

(単位：円)

区 分		平成29年度	平成28年度	差引増減(一)額	増減比	
固定資産	有形資産	年度末現在高(A)	20,591,264,606	20,435,285,194	155,979,412	0.8%
	減価償却累計額(B)	9,983,894,846	9,574,813,854	409,080,992	4.3%	
	有形固定資産	年度末償却未済額 (A)-(B)=(C)	10,607,369,760	10,860,471,340	-253,101,580	-2.3%
	無形固定資産(D)	507,853	507,853	0	0.0%	
	計	(C)+(D)=(E)	10,607,877,613	10,860,979,193	-253,101,580	-2.3%
流動資産	現金預金	1,497,999,591	1,324,935,405	173,064,186	13.1%	
	営業未収金	255,761,468	263,989,851	-8,228,383	-3.1%	
	その他の未収金	71,105,009	64,997,663	6,107,346	9.4%	
	貸倒引当金	-27,800,000	-33,960,000	6,160,000	-18.1%	
	貯蔵品	9,796,554	10,061,439	-264,885	-2.6%	
計	(F)	1,806,862,622	1,630,024,358	176,838,264	10.8%	
資産合計(E)+(F)		12,414,740,235	12,491,003,551	-76,263,316	-0.6%	

(2)負債及び資本

イ. 負債

本年度の負債総額は8,228,146,326円で、前年度に比べ273,816,682円(3.2%)の減少となっており、負債・資本合計に占める割合は66.3%となっている。

負 債 内 訳 表

(単位：円)

区 分	平成29年度	平成28年度	差引増減(一)額	増減比
固定負債	3,071,910,190	3,195,054,221	-123,144,031	-3.9%
企業債	2,814,762,942	2,937,329,372	-122,566,430	-4.2%
引当金	257,147,248	257,724,849	-577,601	-0.2%
流動負債	515,955,359	472,212,262	43,743,097	9.3%
企業債	214,566,430	199,868,013	14,698,417	7.4%
未払金	208,187,109	183,921,985	24,265,124	13.2%
前受金	12,883,780	5,724,500	7,159,280	125.1%
預り金	67,550,040	69,618,764	-2,068,724	-3.0%
引当金	12,768,000	13,079,000	-311,000	-2.4%
繰延収益	4,640,280,777	4,834,696,525	-194,415,748	-4.0%
長期前受金	9,896,734,923	9,880,048,566	16,686,357	0.2%
収益化累計額	-5,256,454,146	-5,045,352,041	-211,102,105	4.2%
負債合計	8,228,146,326	8,501,963,008	-273,816,682	-3.2%

ロ. 資本

本年度の資本総額は次表のとおり4,186,593,909円で、前年度に比べ197,553,366円(5.0%)の増加となっており、負債・資本合計に占める割合は33.7%となっている。

増加の内訳は、資本金のうち繰入資本金2,776,637円(0.9%)の増加、剰余金のうち当年度純利益額による利益剰余金の増加194,776,729円(38.3%)である。

資 本 内 訳 表

(単位：円)

区 分		平成29年度	平成28年度	差引増減(一)額	増減比	
資 本 金	固 有 資 本 金	34,730,948	34,730,948	0	0.0%	
	組 入 資 本 金	2,880,005,780	2,880,005,780	0	0.0%	
	繰 入 資 本 金	323,970,908	321,194,271	2,776,637	0.9%	
	計	3,238,707,636	3,235,930,999	2,776,637	0.1%	
剰 余 金	利 益 剰 余 金	947,886,273	753,109,544	194,776,729	25.9%	
	内 訳	減 債 積 立 金	140,000,000	140,000,000	0	0.0%
		建 設 改 良 積 立 金	103,918,766	103,918,766	0	0.0%
		当年度未処分利益剰余金	703,967,507	509,190,778	194,776,729	38.3%
	計	947,886,273	753,109,544	194,776,729	25.9%	
資 本 合 計		4,186,593,909	3,989,040,543	197,553,366	5.0%	

5 資金の運用状況について

本年度の間接法によるキャッシュフロー計算書は、次表に示すとおりである。

業務活動で得た資金466,969,493円を、固定資産の取得等の投資活動に188,813,931円、企業債の償還等の財務活動に105,091,376円支出した結果、本年度中資金は前年度に比べ173,064,186円(13.1%)増加している。

(単位:円)

区 分	平成29年度	平成28年度	対前年度増減
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益(△は純損失)	194,776,729	252,409,675	△ 57,632,946
減価償却費	417,605,252	419,782,806	△ 2,177,554
固定資産除却費	45,730,300	16,871,285	28,859,015
長期前受金戻入	△ 216,609,897	△ 229,055,738	12,445,841
貸倒引当金の増減(△は減少)	△ 6,160,000	△ 16,040,000	9,880,000
退職給付引当金の増減(△は減少)	△ 577,601	14,484,746	△ 15,062,347
賞与引当金の増減(△は減少)	418,000	△ 576,000	994,000
未収金の増減(△は増加)	2,166,145	21,220,983	△ 19,054,838
未払金の増減(△は減少)	24,265,124	△ 131,167,497	155,432,621
たな卸資産の増減(△は増加)	264,885	3,144,398	△ 2,879,513
前受金の増減(△は減少)	7,159,280	△ 9,920,000	17,079,280
預り金の増減(△は減少)	△ 2,068,724	△ 21,323,206	19,254,482
前払金の増減(△は増加)	0	60,000	△ 60,000
業務活動によるキャッシュ・フロー 計	466,969,493	319,891,452	147,078,041
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 210,962,972	△ 256,974,782	46,011,810
補助金、負担金等による収入	22,149,041	77,562,377	△ 55,413,336
投資活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 188,813,931	△ 179,412,405	△ 9,401,526
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	92,000,000	24,200,000	67,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 199,868,013	△ 185,871,612	△ 13,996,401
一般会計からの出資による収入	2,776,637	2,263,327	513,310
財務活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 105,091,376	△ 159,408,285	54,316,909
資金の増減額(△は減少)	173,064,186	△ 18,929,238	191,993,424
資金期首残高	1,324,935,405	1,343,864,643	△ 18,929,238
資金期末残高	1,497,999,591	1,324,935,405	173,064,186

6 その他の事項について

(1) たな卸資産

予算に定められた購入限度額40,000,000円に対して購入額は6,819,809円であり、限度額の範囲内で執行されていた。
また、期末貯蔵品9,796,554円は、貯蔵品台帳が整備されており、受払簿と現物との照合及び期末までの納入と払出についても正確と認められた。

(2) 有収率について

有収率の良否はいうまでもなく営業損益に大きな影響を及ぼすものである。最近3か年の有収率は次表のとおりである。
当年度の総配水量と有収水量をそれぞれ前年度と対比すると、総配水量は121,310m³減少し、有収水量は58,873m³減少した。有収率においては0.7ポイント上昇した。

区 分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
総 配 水 量 (A)	7,313,920 m ³	7,435,230 m ³	7,537,321 m ³
有 収 水 量 (B)	6,674,768 m ³	6,733,641 m ³	6,736,267 m ³
損 失 水 量 (C)	639,152 m ³	701,589 m ³	801,054 m ³
有 収 率 (B/A)	91.3 %	90.6 %	89.4 %

7 むすび

収入面では、本年度の水道事業収益は1,627,484,591円で、前年度に比し46,481,301円(2.78%)の減少となっている。営業収益のうち給水収益は1,328,047,539円で、前年度に比し16,554,026円(1.23%)の減少となった。経営基盤である有収水量1m³当たりの給水原価180円8銭(前年175円38銭)に対する供給単価は198円97銭(前年199円68銭)で、その差は18円89銭の黒字となっている。営業外収益については、263,693,729円で、長期前受金戻入等の減少により、前年度に比し4,126,016円(1.54%)の減少となった。

一方、水道事業費用については、1,432,707,862円で、固定資産除去費等の増加により、前年度に比し11,151,645円(0.78%)の増加となった。

この結果、当年度においては194,776,729円の黒字決算となり、当年度未処分利益剰余金は703,967,507円となっている。

事業経営に影響を与える有収率については、91.3%で、前年度より0.7ポイント増加している。引き続き配水管改良整備事業、漏水調査業務等を積極的に行い、有収率の向上を図られたい。

水道料金の未収金については、前年度より3.1%減少しているものの、まだまだ多額である。早期収納対策等による未収金の発生防止に万全を期するとともに、受益者負担の公平性を期するうえからも、委託事業者との連携を図りながら、滞納者の分析、滞納整理の改善に取り組み、収納率の向上に努められたい。また、水道料金の口座振替を促進するなど、確実に現年度分の収納にも努められたい。

今後の運営については、人口の減少や少子高齢化などの人口構成の変化、また、節水意識の高まりにより節水機器の普及等が進むなか、使用水量の大幅な伸びは期待できない。また今年度より大阪広域水道企業団水への依存度が100%となっている。今後も近隣自治体との連携を強化し、経費の削減を図るなど効率的な運営に努められ、安定した給水を確保されたい。そして事業経営の合理化、事務改善に取り組むとともに、配水施設の整備・改良工事や配水管改良整備事業を計画的に実施され、安全で豊かな生活用水を供給することにより市民生活の増進に寄与されたい。

平成29年度

泉南市水道事業会計決算審査資料

年度別業務量概要

区 分	平成29年度		平成28年度		平成27年度			
	業務量	対前年度伸率	業務量	対前年度伸率	業務量	対前年度伸率		
(1) 総人口	62,549 人	-0.9%	63,125 人	-0.6%	63,530 人	-0.4%		
(2) 給水人口	62,191 人	-0.9%	62,739 人	-0.7%	63,154 人	-0.4%		
(3) 普及率	99.4 %	0.0%	99.4 %	0.0%	99.4 %	0.0%		
(4) 給水戸数	25,266 戸	0.1%	25,230 戸	0.6%	25,076 戸	0.5%		
(5) 配水管延長数	252,170 m	0.3%	251,426 m	0.4%	250,306 m	0.1%		
(6) 一日配水能力	38,550 m ³	0.0%	38,550 m ³	16.1%	33,190 m ³	0.0%		
(7) 総配水量	7,313,920 m ³	-1.6%	7,435,230 m ³	-1.4%	7,537,321 m ³	0.2%		
(8) 自己水	0 m ³	皆減	2,320 m ³	-34.8%	3,561 m ³	-3.4%		
(9) 大阪広域水道企業団水	7,313,920 m ³	-1.6%	7,432,910 m ³	-1.3%	7,533,760 m ³	0.2%		
(10) 一日最大配水量	22,310 m ³	-2.2%	22,820 m ³	-0.4%	22,901 m ³	-1.9%		
(11) 一日平均配水量	20,038 m ³	-1.6%	20,370 m ³	-1.1%	20,594 m ³	0.0%		
(12) 一人一日最大配水量	359 ℓ	-1.4%	364 ℓ	0.3%	363 ℓ	-1.4%		
(13) 一人一日平均配水量	322 ℓ	-0.9%	325 ℓ	-0.3%	326 ℓ	0.3%		
(14) 有収水量	6,674,768 m ³	-0.9%	6,733,641 m ³	0.0%	6,736,267 m ³	-0.4%		
(15) 有収率	91.3 %	* 0.7 ポイント	90.6 %	* 1.2 ポイント	89.4 %	* -0.5 ポイント		
(16) 料金改定年月日	H23.4.1	—	H23.4.1	—	H23.4.1	—		
(17) 職員数	職員 19人	19人	—	職員 19人	19人	—	職員 18人	20人
	嘱託 0人			嘱託 0人			嘱託 2人	

* 本欄は、伸び率ではなく数値(ポイント)の増減差である。

年 度 別 経 営 状 況 分 析 表

項 目	平成29年度	平成28年度	平成27年度	算 定
1 固定資産対長期資本比率	146.1%	151.2%	155.7%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金+剰余金+固定負債}} \times 100$
2 流動比率	350.2%	345.2%	268.8%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
3 現金預金比率	290.3%	280.6%	216.4%	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
4 経常収益対経常費用比率	113.1%	115.4%	115.3%	$\frac{\text{営業収益+営業外収益}}{\text{営業費用+営業外費用}} \times 100$
5 営業収益対営業費用比率	100.0%	102.1%	102.7%	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$
6 企業債元利償還金対料金収入比率	15.0%	13.8%	13.4%	$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$
7 職員給与費対料金収入比率	8.6%	8.6%	9.0%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$
8 負荷率	89.8%	89.3%	89.9%	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$
9 施設利用率	52.0%	52.8%	62.0%	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
10 最大稼働率	57.9%	59.2%	69.0%	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
11 職員一人当り給水人口(人)	4,442	4,826	4,511	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員}}$
12 職員一人当り給水量(m ³)	476,769	517,972	481,162	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員}}$
13 職員一人当り営業収益(千円)	96,946	105,621	98,067	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員}}$
14 供給単価(1m ³ 当り円)	198.97	199.68	199.68	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$
15 給水原価(1m ³ 当り円)	180.08	175.38	176.49	$\frac{\text{経常費用-受託工事費等}}{\text{年間総有収水量}}$

比較損益計算書

科 目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
1 営業収益	1,357,248,069	83.4%	-1.2%	1,373,069,916	82.0%	0.0%	1,372,931,148	82.4%	-0.8%
（1）給水収益	1,328,047,539	81.6%	-1.2%	1,344,416,351	80.3%	0.0%	1,344,911,124	80.7%	-0.2%
（2）簡易水道収益	0	0.0%	皆減	185,214	0.0%	-10.2%	206,322	0.0%	1.1%
（3）その他営業収益	29,200,530	1.8%	2.6%	28,468,351	1.7%	2.4%	27,813,702	1.7%	-22.8%
2 営業費用	1,356,698,475	94.7%	0.9%	1,344,360,538	94.6%	0.6%	1,336,463,091	93.7%	-8.1%
（1）原水及び浄水費	604,317,803	42.2%	-1.8%	615,456,666	43.3%	-0.7%	619,798,629	43.5%	0.3%
（2）配水及び給水費	126,810,533	8.9%	-2.4%	129,900,339	9.1%	-5.1%	136,834,642	9.6%	2.2%
（3）業務費	70,594,550	4.9%	0.4%	70,333,399	4.9%	0.5%	69,992,046	4.9%	-3.8%
（4）総係費	77,472,319	5.4%	6.3%	72,911,331	5.1%	21.0%	60,252,342	4.2%	-25.6%
（5）簡易水道費	0	0.0%	皆減	998,378	0.1%	-65.9%	2,928,320	0.2%	-27.8%
（6）減価償却費	417,605,252	29.1%	-0.5%	419,782,806	29.5%	-0.9%	423,558,927	29.7%	-2.2%
（7）資産減耗費	45,730,300	3.2%	126.6%	20,180,473	1.4%	132.8%	8,668,639	0.6%	-91.1%
（8）その他営業費用	45,000	0.0%	-50.0%	90,000	0.0%	-50.0%	180,000	0.0%	89.5%
（9）水質費	14,122,718	1.0%	-4.0%	14,707,146	1.0%	3.2%	14,249,546	1.0%	0.1%
営業利益（－損失）	549,594	－	-98.1%	28,709,378	－	-21.3%	36,468,057	－	151.6%
3 営業外収益	263,693,729	16.2%	-1.5%	267,819,745	16.0%	-1.3%	271,406,538	16.3%	-15.5%
（1）分担金	27,140,596	1.7%	56.3%	17,367,298	1.0%	-5.2%	18,314,830	1.1%	5.2%
（2）受取利息	12,005	0.0%	-43.0%	21,062	0.0%	-4.3%	22,000	0.0%	-12.5%
（3）受託工事収益	15,445,000	0.9%	14.0%	13,546,400	0.8%	-36.0%	21,181,000	1.3%	72.8%
（4）他会計補助金	3,673,012	0.2%	-6.3%	3,919,660	0.2%	-61.1%	10,080,209	0.6%	4.6%
（5）使用料	391,899	0.0%	-18.2%	478,807	0.0%	-60.4%	1,208,329	0.1%	243.7%
（6）手数料	54,000	0.0%	-28.0%	75,006	0.0%	-11.0%	84,266	0.0%	9.6%
（7）長期前受金戻入	216,609,897	13.3%	-5.4%	229,055,738	13.7%	4.5%	219,097,278	13.2%	-22.0%
（8）雑収益	367,320	0.0%	-89.1%	3,355,774	0.2%	136.6%	1,418,626	0.1%	123.4%

科 目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
4 営業外費用	76,009,387	5.3%	-1.5%	77,195,679	5.4%	-13.9%	89,657,341	6.3%	4.9%
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	61,049,934	4.3%	-7.0%	65,678,552	4.6%	-6.3%	70,122,994	4.9%	-5.2%
(2) 受託工事費	14,041,000	1.0%	22.3%	11,480,000	0.8%	-36.0%	17,950,000	1.3%	72.8%
(3) 雑支出	918,453	0.1%	2,373.8%	37,127	0.0%	-97.7%	1,584,347	0.1%	42.5%
経常利益（－損失）	188,233,936	－	-14.2%	219,333,444	－	0.5%	218,217,254	－	32.3%
5 特別利益	6,542,793	0.4%	-80.2%	33,076,231	2.0%	55.9%	21,219,689	1.3%	1,266.0%
(1) 過年度損益修正益	4,575,873	0.3%	-80.4%	23,398,267	1.4%	8,867.0%	260,937	0.0%	48.8%
(2) 固定資産売却益	0	0.0%	－	0	0.0%	皆減	8,150	0.0%	-99.3%
(3) その他特別利益	1,966,920	0.1%	-79.7%	9,677,964	0.6%	-53.8%	20,950,602	1.3%	12,118.5%
6 特別損失	0	0.0%	－	0	0.0%	－	0	0.0%	皆減
当年度純利益（－損失）	194,776,729	－	-22.8%	252,409,675	－	5.4%	239,436,943	－	228.9%
前年度繰越利益剰余金	509,190,778	－	98.3%	256,781,103	－	-90.4%	2,675,062,238	－	皆増
当年度未処分利益剰余金	703,967,507	－	38.3%	509,190,778	－	-82.5%	2,914,499,181	－	9.0%
総 収 益	1,627,484,591	100.0%	-2.8%	1,673,965,892	100.0%	0.5%	1,665,557,375	100.0%	-2.4%
総 費 用	1,432,707,862	100.0%	0.8%	1,421,556,217	100.0%	-0.3%	1,426,120,432	100.0%	-24.6%

比較貸借対照表

科 目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
1 固定資産	10,607,877,613	85.4%	-2.3%	10,860,979,193	87.0%	-1.6%	11,040,544,502	86.9%	-0.5%
(1)有形固定資産	10,607,369,760	85.4%	-2.3%	10,860,471,340	86.9%	-1.6%	11,040,036,649	86.9%	-0.5%
イ 土地	436,506,563	3.5%	0.0%	436,506,563	3.5%	0.0%	436,506,563	3.4%	-0.1%
ロ 建物	443,714,384	3.6%	-3.1%	457,979,767	3.7%	52.8%	299,712,545	2.4%	-4.8%
ハ 構築物	9,231,401,602	74.4%	-2.2%	9,435,100,748	75.5%	-0.4%	9,470,640,897	74.5%	-1.7%
ニ 機械及び装置	474,710,554	3.8%	-6.2%	506,162,766	4.1%	-7.5%	547,053,309	4.3%	-7.0%
ホ 車両運搬具	8,569,946	0.1%	0.0%	8,569,946	0.1%	0.0%	8,569,946	0.1%	0.0%
ヘ 工具器具及び備品	8,641,711	0.1%	-25.5%	11,597,550	0.1%	-20.3%	14,553,389	0.1%	-17.0%
ト 建設仮勘定	3,825,000	0.0%	-16.0%	4,554,000	0.0%	-98.3%	263,000,000	2.1%	192.7%
(2)無形固定資産	507,853	0.0%	0.0%	507,853	0.0%	0.0%	507,853	0.0%	0.0%
イ 電話加入権	507,853	0.0%	0.0%	507,853	0.0%	0.0%	507,853	0.0%	0.0%
2 流動資産	1,806,862,622	14.6%	10.8%	1,630,024,358	13.0%	-2.4%	1,669,487,899	13.1%	19.4%
(1)現金預金	1,497,999,591	12.1%	13.1%	1,324,935,405	10.6%	-1.4%	1,343,864,643	10.6%	25.1%
(2)未収金	299,066,477	2.4%	1.4%	295,027,514	2.4%	-5.5%	312,357,419	2.5%	1.4%
イ 営業未収金	240,143,305	1.9%	-0.8%	242,158,069	1.9%	-4.4%	253,394,731	2.0%	3.0%
ロ 過年度営業未収金	15,618,163	0.1%	-28.5%	21,831,782	0.2%	-31.9%	32,071,899	0.3%	-52.4%
ハ その他未収金	34,065,943	0.3%	21.6%	28,003,705	0.2%	0.9%	27,747,909	0.2%	-26.0%
ニ 営業外未収金	37,039,066	0.3%	0.1%	36,993,958	0.3%	-24.7%	49,142,880	0.4%	-11.1%
貸倒引当金	-27,800,000	-0.2%	-18.1%	-33,960,000	-0.3%	-32.1%	-50,000,000	-0.4%	-49.0%
(3)貯蔵品	9,796,554	0.1%	-2.6%	10,061,439	0.1%	-23.8%	13,205,837	0.1%	-13.5%
(4)前払金	0	0.0%	—	0	0.0%	皆減	60,000	0.0%	0.0%
資 産 合 計	12,414,740,235	100.0%	-0.6%	12,491,003,551	100.0%	-1.7%	12,710,032,401	100.0%	1.8%

科 目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
3 固定負債	3,071,910,190	24.7%	-3.9%	3,195,054,221	25.6%	-4.8%	3,356,237,488	26.4%	-1.3%
(1) 企業債	2,814,762,942	22.7%	-4.2%	2,937,329,372	23.5%	-5.6%	3,112,997,385	24.5%	-1.4%
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,814,762,942	22.7%	-4.2%	2,937,329,372	23.5%	-5.6%	3,112,997,385	24.5%	-1.4%
(2) 引当金	257,147,248	2.1%	-0.2%	257,724,849	2.1%	6.0%	243,240,103	1.9%	-0.7%
イ 退職給付引当金	257,147,248	2.1%	-0.2%	257,724,849	2.1%	6.0%	243,240,103	1.9%	-0.7%
4 流動負債	515,955,359	4.2%	9.3%	472,212,262	3.8%	-24.0%	621,088,564	4.9%	29.7%
(1) 企業債	214,566,430	1.7%	7.4%	199,868,013	1.6%	7.5%	185,871,612	1.5%	3.4%
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	214,566,430	1.7%	7.4%	199,868,013	1.6%	7.5%	185,871,612	1.5%	3.4%
(2) 未払金	208,187,109	1.7%	13.2%	183,921,985	1.5%	-41.6%	315,089,482	2.5%	85.6%
(3) 前受金	2,516,240	0.0%	皆増	0	0.0%	皆減	450,000	0.0%	0.0%
(4) 営業外前受金	10,367,540	0.1%	81.1%	5,724,500	0.0%	-62.3%	15,194,500	0.1%	-27.5%
(5) 預り金	7,539,088	0.1%	300.4%	1,882,940	0.0%	-51.5%	3,881,271	0.0%	56.6%
(6) 預り負担金	675,500	0.0%	-93.3%	10,055,500	0.1%	-62.8%	27,042,500	0.2%	-34.0%
(7) 引当金	12,768,000	0.1%	-2.4%	13,079,000	0.1%	-3.4%	13,541,000	0.1%	6.9%
イ 賞与等引当金	12,768,000	0.1%	-2.4%	13,079,000	0.1%	-3.4%	13,541,000	0.1%	6.9%
(8) 下水道料金預り金	59,335,452	0.5%	2.9%	57,680,324	0.5%	-3.9%	60,018,199	0.5%	15.9%
5 繰延収益	4,640,280,777	37.4%	-4.0%	4,834,696,525	38.7%	-3.3%	4,998,338,808	39.3%	-2.3%
(1) 長期前受金	9,896,734,923	79.7%	0.2%	9,880,048,566	79.1%	0.3%	9,848,001,821	77.5%	0.9%
(2) 収益化累計額	-5,256,454,146	-42.3%	4.2%	-5,045,352,041	-40.4%	4.0%	-4,849,663,013	-38.2%	4.4%
負債合計	8,228,146,326	66.3%	-3.2%	8,501,963,008	68.1%	-5.3%	8,975,664,860	70.6%	-0.2%

科 目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
6 資本金	3,238,707,636	26.1%	0.1%	3,235,930,999	25.9%	461.8%	575,949,594	4.5%	0.3%
(1)固有資本金	34,730,948	0.3%	0.0%	34,730,948	0.3%	0.0%	34,730,948	0.3%	0.0%
(2)組入資本金	2,880,005,780	23.2%	0.0%	2,880,005,780	23.1%	1,195.6%	222,287,702	1.7%	0.0%
(3)繰入資本金	323,970,908	2.6%	0.9%	321,194,271	2.6%	0.7%	318,930,944	2.5%	0.6%
7 剰余金	947,886,273	7.6%	25.9%	753,109,544	6.0%	-76.2%	3,158,417,947	24.8%	8.2%
(1)利益剰余金	947,886,273	7.6%	25.9%	753,109,544	6.0%	-76.2%	3,158,417,947	24.8%	8.2%
イ 減債積立金	140,000,000	1.1%	0.0%	140,000,000	1.1%	0.0%	140,000,000	1.1%	0.0%
ロ 建設改良積立金	103,918,766	0.8%	0.0%	103,918,766	0.8%	0.0%	103,918,766	0.8%	0.0%
ハ 当年度未処分利益剰余金	703,967,507	5.7%	38.3%	509,190,778	4.1%	-82.5%	2,914,499,181	22.9%	9.0%
資 本 合 計	4,186,593,909	33.7%	5.0%	3,989,040,543	31.9%	6.8%	3,734,367,541	29.4%	6.9%
負 債 資 本 合 計	12,414,740,235	100.0%	-0.6%	12,491,003,551	100.0%	-1.7%	12,710,032,401	100.0%	1.8%